



森田 誠一

所属 生物応用化学科
職名 准教授
学位 博士(工学)

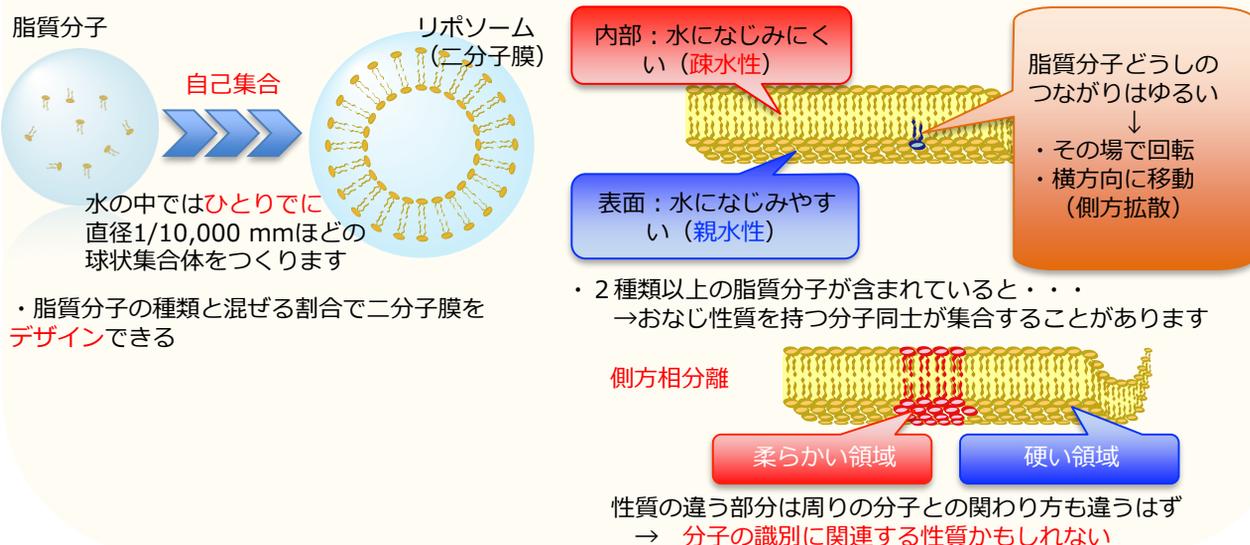
簡単なモデル細胞膜をデザインして バイオセンサとして利用

脂質分子が水中で自己集成的に形成する脂質二分子膜は、その構造に起因する不均一な構造を有しており、かつ周囲の環境条件に依存して膜流動性の変化や側方相分離などの構造の変化や表面特性の変化が見られます。これらの変化を利用した環境依存性の分子認識や環境評価の可能性を検討します。

連絡先 : morita@chem.suzuka-ct.ac.jp

研究

専門 生体機能・バイオプロセス, 生体関連化学
所属学会 化学工学会, 日本化学会, 日本生物工学会, 日本用内抽出学会, 分離技術会
主研究テーマ モデル細胞膜を利用するバイオセンサの開発
1) 脂肪酸混合脂質二分子膜とアミロイド性ペプチドとの相互作用
2) 脂質二分子膜の固定化とバイオセンサへの応用
キーワード 脂質二分子膜, 膜流動性, 側方相分離, 不均一構造, 分子認識
researchmap <https://researchmap.jp/read0195291>



教育

担当授業 工業英語(3年), 化学工学I(3年), 化学工学II(5年), 応用化学コース実験(5年)

高専間人事交流制度を利用して鈴鹿高専に赴任してまいりました。短い期間ではありますがどうぞよろしくお願いいたします。